

2008. 11. 14

アスベスト分析調査結果報告に伴う施設の使用中止について

アスベスト分析調査の途中結果によりまして、市公共施設のうち4施設についてアスベストの含有が確認されたため、このうちの辻堂市民センター「ホール」について11月14日をもって使用の中止を決定しました。

【分析状況等経過について】

- | | |
|------------|---|
| 平成17年度 | 市公共施設についてアスベスト調査（石綿含有率1%超）を実施し、対策を取りました。 |
| 平成19年度 | アスベスト基準値の変更に伴い、改めて市公共施設についてアスベスト調査（石綿含有率0.1%超）を実施し、対策を取りました。 |
| 平成20年7月～9月 | 厚生労働省からの指示に基づき、日本国内で未使用とされたアスベスト新3種を対象に、改めて市公共施設に対して調査を実施しました。 |
| 10月14日 | 分析結果第1回報告
全調査対象施設のうち7施設について「ひる石吹き付け材」等にアスベスト含有の可能性を確認しました。 |
| 11月 4日 | 分析結果第2回報告
含有可能性のある7施設のうち4施設についてアスベストの含有を確認しました。他の3施設については、継続して分析を実施しております。 |
| 11月4日～9日 | 上記施設に関する聞き取り及び内容の詳細確認を実施しました。 |
| 11月10日～12日 | 第2回分析結果報告に基づき、公共建築課により4施設の劣化状況等の現地調査を実施しました。 |
| 11月14日 | アスベスト問題対策会議を緊急開催し、上記4施設の現地調査の結果を踏まえ、辻堂市民センター「ホール」の飛散調査の実施を決定するとともに、同日17:00以降の使用中止を決定しました。
「地方卸売市場管理棟機械室」及び「労働会館地下機械室」については、人の出入りの少ない密閉された箇所であるため立入禁止とし、飛散調査の実施を決定しました。
「高谷小学校屋内運動場天井」については、成型品であり、その状態も安定しているため立入禁止とはせず、飛散調査の実施を決定しました。 |
| 11月15日 | 辻堂市民センター「ホール」の飛散調査を実施する予定です。 |
| 11月17日 | アスベスト問題対策会議を改めて開催し、飛散調査の結果等に基づき、今後の対応を協議する予定です。 |